

# NEW ORLEANS RASCALS



# 50<sup>th</sup>

**ANNIVERSARY  
CONCERT**

at IZUMI HALL  
October 16, 2011

## ニューオリンズ ラスカルズ 50周年を迎えて!!

本日は、関西を中心に北海道から九州に至る、全国から沢山の方々にご来場いただき、身に余る光栄で、メンバーを代表して心より御礼申し上げます。

振り返りますれば、50年前によちよちスタートしたラスカルズでしたが、直後にジョージ・ルイス来日が有りました。その後すぐ、憧れのニューオリンズに行けて、そこで感動した体験から得たエネルギーで、1970年ニューサントリー・ファイブのライブ活動が始まり、沢山のファンの方々よりサポートをいただいて、今日まで参りました。

又、ジャズ・映画評論家、故野口久光氏には、ラスカルズのアマチュアリズムを常に温かく見守っていただき、大手レコード会社でのLP発売にも、幾度となくサポートしていただきました。

又、ジャズプロデューサー、末廣光夫氏は、1966年ラスカルズ初渡米ツアーにも同行。その後、全日本デキシード・ジャズ・フェスティバル、神戸ジャズ・ストリート等をプロデュース。それは、ラスカルズ成長のベースにもなりました。

沢山の人間達から見守られ、祝福されて50周年を迎えることができるなんて～ 限られた人生でこんなに幸せな、ニューオリンズジャズ一途の道に、喜びこそあれ悔いは無く、ご縁のあった全ての皆様方に心より感謝いたします。

原点のジョージ・ルイスからのメッセージ "Keep Playing" に改めて感動と感謝!

ニューオリンズ・ラスカルズ  
河合良一 クラリネット





## ニューオリンズ・ラスカルズ 50年の歩み



1961年 ニューオリンズ・ラスカルズ結成。  
 1963年 ジョージ・ルイス初来日。ラスカルズの原点となる。  
 1966年 憧れのニューオリンズを中心に初来日は感動ツアーだった。  
 1970年 「ニューサントリー5」毎土曜日ライブスタート。現在に至る。  
 1971年 2度目のアメリカツアー。  
 1973年 初のメジャーLP「You Rascal You」発売。  
 1975年 15周年記念コンサートにゲスト Don Ewell (Piano)。  
 1976年 ジョージ・ルイスのピアノ Alton Purnell を招きコンサート。  
 1980年 ニューオリンズ・ジャズ・フェスティバル出演。  
 1981年 サクラメント・ジャズ・ジュビリー出演。  
 ラスカルズ20周年記念コンサート。  
 1982年 第1回神戸ジャズ・ストリートから連続出演。今年初めて不参加。  
 ニューオリンズ・ジャズ&ヘリテージ・フェスティバルに出演。  
 1985年 第1回五月山教会コンサート。以降、教会コンサートが増える。  
 1986年 25周年記念コンサート。島之内教会にて。  
 1989年 7度目のアメリカツアー。ニューオリンズでPANASONICのTVコマーシャル撮影。  
 1990年 ラスカルズ・カルテットで8度目のアメリカツアー。  
 サンタ・ローザ・ジャズ・フェスティバルに出演。  
 1991年 スイス・アスコナ・ジャズ・フェスティバルに出演。  
 初のヨーロッパツアー。  
 30周年記念コンサート。リサイタル・ホールにて。  
 1992年 ラスカルズ初のオーストラリア・ツアー。  
 シドニー、メルボルンを廻る。

1993年 ベルギー演奏ツアー。  
 1994年 ノルウェー、スウェーデン演奏ツアー。  
 1995年 ニューオリンズから Topsy Chapman (Vocal) を招いて、伊丹アイフォニック・ホールにてコンサート。  
 1996年 ラスカルズ9度目のアメリカ・ツアー。ニューオリンズ・ジャズハウス「Fritzel's」にてジャム・セッション。  
 35周年記念コンサート。フェニックス・ホールにて。  
 1997年 東京山手教会にてラスカルズ初の単独東京コンサート。  
 1998年 韓国ソウル Changchun 教会にてボランティア・コンサート。  
 2000年 7月13日、ジョージ・ルイス生誕100年パーティコンサートをマホガニー・ホールにて。  
 2001年 結成40周年記念パーティ・コンサート。総業会館にて。  
 海外ゲスト21名招待。国内7バンド出演。  
 2003年 ラスカルズ10度目のアメリカツアー。  
 サンディエゴ・ジャズ・フェスティバルに出演。  
 2005年 ラスカルズ2回目の東京コンサート。  
 丸の内「日本工業倶楽部」にて。  
 2010年 イギリス・ニューキャッスルの Whitley Bay Jazz FESTIVAL に出演。帰路デンマーク・コペンハーゲンで演奏。  
 2011年 スイス・ラバースヴィルの「ブルース&ジャズ」フェスティバルに出演。結成50周年記念コンサート。いずみホールにて。  
 海外ゲスト16名。

### — Program —

13:00 New Orleans Rascals  
 Geoff Bull International Band  
 Ted Thomas International Band  
 14:10 《INTERMISSION》  
 14:30 Butch Thompson - Piano Solo  
 Trio  
 Quartet  
 Dawn Lambeth - Piano Solo  
 Mixed Band  
 Bob Greene - Piano Solo  
 New Orleans Rascals  
 16:00

### 《司会》

クリス (クリストファー・マイケル・ノット)  
 ニューヨーク出身。在日29年。  
 FM COCOLOのジャズ専門番組「ワールド・ジャズ・ウェアハウス」などのDJを務めながら、ナレーター、コンサートプロデューサーやイベント司会として活躍している。

### 《後援》

オリジナル・デキシーランド・ジャズ・クラブ  
 50周年を迎えたラスカルズと同時にスタートしたジャズ・クラブ。関西のニューオリンズ・ジャズ・バンドをサポートしてきたファンクラブである。



## ニューオリンズ・ラスカルズ 50周年への思い



### 志賀 奎太郎 トランペット

胃の全摘手術を受け、5年が過ぎた。同好の友人たちから、多数のご声援を頂いた。お蔭で遅々とした歩みながら復帰の機会を与えられ、幸せの限り。いくつもの幸運と奇跡が重なって今日の喜びの日を迎えられた。ラッキー・ミラクル・ニューオリンズ・ラスカルズ万歳！皆様ありがとうございました。

### 福田 恒民 トロンボーン

馬齢を重ねるとい言葉が有りますが、この50年はまさしくこの言葉がぴったりではなかったかと思えます。そんな私でもこれだけ長く続けられたのは、家族の理解（あきらめ？）と、ニューサントリー5の森ご夫妻の応援が有ったからだと心から感謝しております。あともう少しで終わります。それまでご辛抱、ご協力下さい。

### 木村 陽一 ドラム・ボーカル

40周年のときと変わらぬ心境だが、いざ50周年を迎えてみると、世間の受け取り方が違うと強く感じる。今年6月のスイス演奏旅行でも、50年続けてきたことへの聴衆の信頼と尊敬の念は、ニューオリンズならぬ日本の大阪から来たトラッドバンドの域をはるかに越えていたと確信した。世界中の全ての人に感謝感謝！

### 川合 純一 バンジョー・ボーカル

毎週土曜日ニューサントリー5での演奏は、ストレスの解消と共に、楽しい大勢の人達との出会い等、自分の人生に色々なものを与えてくれました。今も New Orleans Jazz への熱は上がる一方！身体の続く限りこの素晴らしい Sweet Music, New Orleans Jazz をやります。やっぱりこの言葉でんな… "Keep Playing"

### 石田 信雄 ベース

ラスカルズ演奏活動50周年を迎えるにあたり、今日までの皆様方の変らぬご支援に感謝し、あわせて、メンバーひとりひとりに "ありがとう" の言葉を贈ります。

### 尾崎 喜康 ピアノ

50年は昔の人の一生分。ラスカルズがニューオリンズジャズを続けて来れたのは、まさに奇跡と言っても過言ではありません。それは、メンバーの情熱とファンの方々やずっと見守ってくれた家族の支えが有ったことです。世界中のプレイヤーとの交流、そして「ニューサントリー5」に感謝！  
次の世代にもこの素晴らしい音楽が永く継承されることを祈ります。





## 海外ゲスト・ミュージシャン



**Anthony Howe**  
Drums

オーストラリアシドニーで、若手グループのニューオリンズバンドで活躍するドラマー。ジェフ・ブル(Tp)とも演奏している。数年前バンドで来日した時、ラスカルズとも共演している。又、コンピュータ専門家で、数年前ジョージ・ルイスDVD(1963年来日分)も見事に仕上げてくれた。



**Bob Greene**  
Piano

ジェリー・ロール・モートンスタイルのピアノで有名。ラスカルズとの出会いは一番古く、1963年ジョージ・ルイス初来日の時、その後の交流も深い。当時40才だった彼だが、今もお元気な89才だ。現在ニューヨーク郊外に在住。



**Butch Thompson**  
Piano, Clarinet

1966年ラスカルズ初渡米時初めて出会っているが、1971年2回目の渡米時にはミネアポリスのホール・ブラザーズバンドのクラリネットとして活躍。その後ピアノの才能を発揮、ジェリー・ロール・モートンスタイルを確立。過去のラスカルズ記念コンサートには、3回参加してくれている。



**Dawn Lambeth**  
Piano, Vocal

この10年間に数回来日しているが、ワイン造りのMarc Cap-arone(Tp)と結婚して、カリフォルニア在住。東部生まれのDawnはおしゃれで味のあるピアノとボーカルを聴かせてくれる。Marcは今回残念ながら来れないが生後6か月のJames君が来てくれている。



**Jeff Hamilton**  
Drums

現在カリフォルニア在住で、トラッドジャズ・ドラマーとして国際的に活動。ラスカルズとは1984年渡米時に初めて出会っている。又、ピアノを弾かせても素晴らしいものがあり、いつも笑わせてくれる楽しいキャラクターの持ち主でもある。



**Jens Lindgren**  
Trombone

スウェーデンの有名なビッグバンドKusutbandetのリーダーだったが、ニューオリンズスタイルも演奏している。ラスカルズとは1972年以降の付き合いで、その後神戸ジャズストリート等にも来日。1994年ラスカルズ北欧ツアーでは、スウェーデンコンサートを開いてくれた。



**Philippe De Smet**  
Trombone

ラスカルズ1993年ベルギーツアーで初めての出会い。ベルギーはアントワープ市在住で、そこでの演奏以外にもヨーロッパ全域でのインターナショナルバンドにも参加している。ルイ・ネルソンスタイルのトロンボーンは素晴らしく1998年以來3回来日している。



**Ted Thomas**  
Cornet

ロスのGremoli Jazz Bandで演奏。ラスカルズとは1980年からの交友があり、奥様が日本人なので、来日の機会も多く、単身、過去数回来日している。ホットなコルネットサウンドが魅力。



## 海外ゲスト・ミュージシャン



**Bos Michel Quéraud**  
Trumpet, Clarinet

フランスはトゥールーズからのゲスト。1971年ラスカルズ2回目の渡米時ニューオリンズで出会い、ブリザベーションホールでのジャムセッションの写真も残っている。ここ数年娘さんが東京在住となり、そのため大阪にも何回か来ている。クラリネットも演奏する。



**Brian Turnock**  
Bass

イギリス生まれで現在はベルギー、アントワープ市に住み、ヨーロッパを中心に活動する名ベースプレイヤー。ラスカルズと同じく1961年に演奏をスタート。ニューオリンズでの伝説的なプレイヤーとの演奏も彼のベースになっている。



**Fred Hard**  
Bass

1984年ラスカルズ渡米時に、初めて出会っているが、1993年の「いずみホール」コンサートには、トム・シャープステーション・トリオのベースとして初来日。10年前のラスカルズ40周年にもゲストとして参加してくれている。



**Geoff Bull**  
Trumpet

1980年ニューオリンズで会ってすぐ初来日。オーストラリア、シドニーから、ヨーロッパでの演奏活動の途中で日本には寄り易いので、それ以来30年間に60回位来日している。親しい交流の彼には最近のラスカルズヨーロッパツアーにも同行してもらっている。



**Luc Van Hoetghem**  
Banjo, Guiter

ベルギー、アントワープ市在住。建築設計家。奥様がアンティークショップを持っていて1993年ラスカルズベルギーツアーでも楽しい交流があった。10年前のラスカルズ40周年記念に初来日している。



**Mike Fay**  
Bass, Banjo

1966年ラスカルズ初渡米でロス訪問時、河合良一はマイク・フェイからアルバート式クラリネットを贈られ、翌年からボエム式からアルバート式に持ち換え、今日に至っている。ジョージ・ルイスの使っていたSelmerクラリネットもマイクが若い頃に贈ったらしく、感動的。



**Thomas L'Etienne**  
Clarinet, Sax

現在ハンブルグに住み、ヨーロッパを中心にプロ活動。ラスカルズ1980年渡米時、ニューオリンズのブリザベーションホールでのジャムセッションで初顔合せ。ジョージ・ルイススタイルをベースに彼のスタイルを作り上げており、最近ではブラジルのChoro(シヨロ)音楽にも興味があり、演奏もしている。



**Topsy Chapman**  
Vocal

1994年ラスカルズ北欧ツアーの際ノールウェイ、オスロで初めて出会い、翌年1995年伊丹アイフォニックホールでのラスカルズコンサートにゲスト出演。素晴らしいゴスペル・ベースの歌唱力は世界中に知られている。